

## 東京フォーラム2019開催報告書

1. 日時 2019年12月7日(土) 13時～17時
2. 会場 亜細亜大学
3. 主催 日本ボランティア学習協会
4. テーマ 地域ボランティアの視点から学校支援活動、  
地域学校活動を考える
5. 参加者 約40名

### 【概要】

「第6回東京フォーラム」は、2019年12月7日(土)13:00～17:00に亜細亜大学を会場として開かれました。

このフォーラムは、ボランティア学習をめぐる現在の課題を探求するとともに、ボランティア学習の研究や実践に励んでいる方々に発表の機会を提供し議論を深めるものです。約40名の参加者が集い活発な議論が展開されました。

今回は、まずシンポジウム『地域ボランティアの視点から学校支援活動、地域学校協働活動を考える』を行い、学校サイドではなく、地域サイド、特に地域ボランティアの立場からこの活動をとらえ、3人のパネラーの方々の実践をもとにその意義や課題を議論しました。次に、ボランティア学習の研究あるいは実践で活躍されている4人の方々に発表をして頂きました。活発な質疑応答が行われました。

### 【当日のプログラム】

#### 1. シンポジウム

- テーマ 『地域ボランティアの視点から学校支援活動、地域学校協働活動を考える』

- シンポジスト

中岡 義氏 (狭山市学校支援ボランティアセンター)

大淵順司氏 (横浜市東山田中学校地域学校協働活動支援員)

渡邊真知子氏 (NPO 法人栃木かぬま教育支援ネットワーク

「<sup>ひまわり</sup>葉」代表理事)

- コーディネーター

橋本洋光氏 (日本ボランティア学習協会副代表)



## 2、研究発表

### ○ボランティア学習研究部門

島村誠氏（前調布市立国領小学校地域コーディネーター）

甲野綾子氏（トヨタ財団プログラムオフィサー）

### ○ボランティア学習実践部門

原 隆氏（「杉の子会」代表）

平楨明人氏（亜細亜大学学生部学生センター「障がい学生  
修学支援室」）



(以上)